

# 患者の皆様へ

令和1年6月20日

現在、呼吸器外科では、胸壁腫瘍術後胸郭機能の画像的解析に関する研究を行っています。今後の治療に役立てることを目的に、この研究では胸壁腫瘍手術を受けられた患者様の診療情報を利用して頂きます。診療情報などがこの研究で何のために、どのように使われているのかについて詳しく知りたい方は、下記の窓口にご連絡ください。

## 1. 研究課題名 「肺容積測定による胸壁切除後胸郭機能の客観的評価」

## 2. 研究の意義・目的

胸壁切除を要する胸壁腫瘍の外科治療にて様々な自家組織や人工材料による再建が試みられますが、術後胸郭機能を客観的に評価した報告はありません。術前後胸部CTを解析し、新たな画像評価法の可能性を探索します。

## 3. 研究の方法

胸壁腫瘍の手術を行った患者様の臨床情報、画像情報を解析します。

## 4. 個人情報の取り扱いについて

研究に関わるデータを取り扱う際は、患者様の個人情報保護に十分配慮します。試験結果を公表する際は、患者様を特定できる情報を含まないようにし、試験の目的以外に、試験で得られた患者様のデータは使用しません。

## 5. 研究に診療情報などを利用して欲しくない場合について

ご協力頂けない場合には、原則として結果の公開前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

文部科学省、厚生労働省が定める「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」(平成26年12月22日告示)に基づいて掲示を行っています。

**研究実施機関** : 千葉大学医学部附属病院呼吸器外科

**本件のお問合せ先** : 医学部附属病院呼吸器外科

**医師 鈴木 秀海**

**043 (222) 7171 内線 5464**